

小学校（第五・六学年版）
お薦め10選



うばわれた自由

(A 善悪の判断、自律、自由と責任)



ロレンゾの友達

(B 友情、信頼)



流行おくれ

(A 節度、節制)



ブランコ乗りとピエロ

(B 相互理解、寛容)



ヘレンと共に -アニー・サリバン-

(A 希望と勇気、努力と強い意志)



黄熱病とのたたかい

(B 感謝)



最後のおくり物

(B 親切、思いやり)



すべては天命を果たすために -伊能 忠敬-

(A 希望と勇気、努力と強い意志)



ペルーは泣いている

(C 国際理解、国際親善)



その思いを受けついで

(D 生命の尊さ)

校年
小学高

教材名「うばわれた自由」

(A 善悪の判断、自律、自由と責任)

〔主題〕

本当の自由とは

議論に値する発問

あなたにとって、「自由」とは、どのようなことですか。それが自由であるために、考えるべきことは何ですか。

学習活動の工夫

ワークシートに、自分が考える自由、自由であるために考えるべきことについて書く。三人グループを作り、話し合った後、考えを深めたことや新たに考えたことについてワークシートに書く。

「私たちの道徳」 文部科学省 平成26年

校年
小学高

教材名「ロレンゾの友達」

(B 友情、信頼)

〔主題〕

信頼に結びついた
友情とは

考えるに足る発問

かしの木の下で話し合ったことを三人が口にしなかったのは、どうしてでしょう。

学習活動の工夫

名前を示したマグネットで自分の立場を明らかにし、考えの根拠を述べる話し合いをする。話し合いの後、考えが変わった児童は自分の名前を記したマグネットを移動し、なぜ変わったのかについて話し合う。

「読み物資料とその利用」 文部省 平成4年

小学校
高学年

教材名「流行おくれ」（A 節度、節制）

〔主題〕

物や金銭の使い方

議論に値する発問

まゆみのように流行を追うことは、いけないことなのでしょうか。

学習活動の工夫

流行を「追っていい」「追ってはいけない」の立場を決め、クラスを二つの考えに分ける。それぞれの立場で考えをまとめた後、全体で話し合う。

「読み物資料とその利用」 文部省 平成3年

小学校
高学年

教材名「ブランコ乗りとピエロ」
（B 相互理解、寛容）

〔主題〕

「広い心」をもつ難しさや
よさとは

議論に値する発問

言うことを聞かず、約束までも破ったサムを許したピエロの行為についてどのように思いますか。

学習活動の工夫

勝手な行動をとったサムに対して、「勝手な行動を許さない」「過ちを諭す」「話し合う」等の立場に分かれ、同じ意見の友達同士で考えを深める。その後、異なる意見の友達で四人グループを作り、なぜその立場なのかについて話し合う。

「私たちの道徳」 文部科学省 平成26年



小学校
高学年

教材名「ヘレンと共にーアニー・サリバンー」
(A 希望と勇氣、努力と強い意志)

〔主題〕

くじけない心

考えるに足る発問

アニー・サリバンが最後までヘレンと共に過ごしたのは、どのような気持ちからでしょう。

学習活動の工夫

アニー・サリバンも病に苦しんだ経験があること、決してヘレンとの生活は順調ではなかったことを十分に押さえた上でアニー・サリバンの気持ちを考えさせ、ワークシートに書く。

「私たちの道徳」 文部科学省 平成26年

小学校
高学年

教材名「黄熱病とのたたかい」
(B 感謝)

〔主題〕

感謝の気持ちの表し方



議論に値する発問

命の危険を冒してまでアフリカに行くことは、感謝の気持ちを表すことになるのでしょうか。

学習活動の工夫

感謝の気持ちを「表すことになる」「表すことにならない」の立場を決め、クラスを二つの考えに分ける。それぞれの立場で考えをまとめた後、全体で話し合う。

「読み物資料とその利用」 文部省 平成4年

学校年
小学高

教材名「最後のおくり物」

(B 親切、思いやり)

〔主題〕

「相手の立場に立つ」とは



考えるに足る発問

ロベーターが、ジョルジュじいさんの「最後のおくり物」から受け止めたものは何だったのでしょうか。

学習活動の工夫

ジョルジュじいさんがロベーターに渡した「最後のおくり物」とは何だと思うか。また、そのように考えた根拠を明らかにし、自分の考えをワークシートに書く。その後、おくり物がもたらした効果やジョルジュじいさんの気持ちの変容について話し合う。

「私たちの道徳」 文部科学省 平成26年

学校年
小学高

教材名「すべては天命を果たすために―伊能忠敬―」

(A 希望と勇氣、努力と強い意志)

〔主題〕

困難を乗り越えるために

議論に値する発問

何かを成し遂げる気持ちをもち続けるには、どのような心や姿勢が必要なのでしょう。

学習活動の工夫

必要だと思ふ心や姿勢を各自が付箋に書く。その後、四人グループになり、なぜ必要だと思ふのか、自分の考えを説明しながら、画用紙に貼る。貼った後、意見を分類・整理し、クラス全体で話し合う。

「心 たくましく」 東京都教育委員会 平成25年

小学校
高学年

教材名「ペルーは泣いている」

(C) 国際理解、国際親善)

〔主題〕

世界の人々とつながって

議論に値する発問

アキラの考え方や生き方は、私の生活にどのような生かすことができるのでしょう。

学習活動の工夫

アキラの考え方や生き方のどこに共感できるのかを明確にし、そのような生き方を今後の自分の生活の中で参考にすることについて、木の葉型の用紙に書く。授業後、掲示することによって友達を考えからさらに自分の考えを深める。

「私たちの道徳」 文部科学省 平成26年

小学校
高学年

教材名「その思いを受けついで」

(D) 生命の尊さ)

〔主題〕

「つながる命」とは

議論に値する発問

「命がつながっていく」とは、どのようになじむのでしょう。

学習活動の工夫

命そのものの継続にだけ考えが偏らないように、じいちゃんの手紙からじいちゃんの思いをしっかりとつかませる。考えがもてた児童から友達とペアになって話し合いを行い、「その人の思い」「愛情」「今ある命を力強く生きる」など多様な考えに触れる。

「私たちの道徳」 文部科学省 平成26年